

平成28年度第1次募集（平成27年10月入学含む）
新潟大学大学院自然科学研究科博士前期課程入学者選抜試験問題
外国人留学生特別入試

生命・食料科学専攻

生物資源科学

D3

専門科目

注意事項

- 1 この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはならない。
- 2 問題冊子は、表紙を含めて全部で3ページある。
- 3 解答は、すべて解答用紙の指定された箇所に記入すること。
- 4 受験番号は、各解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
- 5 解答時間は、120分である。
- 6 下書きは、問題冊子の余白を使用すること。

農産物流通論

- I. 農産物流通における生産と消費の間に存在する「懸隔の3要素」について具体例をあげ、それを埋める流通主体の役割を説明しなさい。

- II. 日本の総合農協が行う主要5事業の内容および各事業の関連性について述べなさい。

食品産業論

- I. 企業（メーカー）が垂直統合を進めることのメリット（どのような強みがもたらされるのか）について説明しなさい。
- II. 次の各文章の（ ）内に適切な用語や言葉を入れなさい。
1. メーカーが自社のチャネルになってくれた流通業者にモチベーションや統制といった手段を講じようとする場合、メーカーにはそれを可能とする何らかの経営資源が必要になる。それは一般にパワー基盤とよばれるものである。パワー基盤の種類としては、報酬パワー基盤、(①), 情報や専門性のパワー基盤、(②), 正当性のパワー基盤、の5つがある。
 2. 上層吸収価格戦略とは、製品ライフサイクルの (③) 段階において高価格を設定し、早期に利益を生み出し、(④) を回収する戦略である。